

浅見村長が無投票四選

少数激戦の議員選で二新人が当選

投票率八二・九三%

四年に一度の最も身近な村長選挙及び村議会議員選挙が四月二十三日執行されました。今回の選挙では、現村長の浅見良一氏が無投票で四選されました。

また、投票率は前回平成三年の村議会議員選挙を約五ポイント下回る八二・九三%となりました。投票状況は次のとおりです

村議会議員選挙投票結果
。選挙当日有権者数
七、四〇六人
。投票総数
六、一四二票
うち有効
六、〇七三票

うち無効
六八票
うち持ち帰り
一票
投票率
八二・九三%

村議会議員選挙得票数

当選	佐藤 三次	(無所属 現)	383.819票
当選	市村 郁夫	(無所属 現)	377票
当選	神田 勝郎	(無所属 現)	377票
当選	熊木 惣衛	(無所属 現)	373票
当選	阿達 信二	(無所属 現)	359票
当選	金川 寿樹	(無所属 現)	345票
当選	田村 唯次	(無所属 新)	340票
当選	長谷部松雄	(無所属 新)	340票
当選	阿部 一	(無所属 現)	333.558票
当選	清野 稔	(無所属 元)	323票
当選	高橋喜代一	(無所属 現)	311.538票
当選	高橋 寅治	(無所属 元)	308.514票
当選	阿部 兵一	(無所属 現)	308.441票
当選	大森 勉治	(社会党 現)	283票
当選	茅原 新二	(社会党 現)	279票
当選	田中 田一	(無所属 現)	273票
当選	石川 敬一	(無所属 現)	270票
当選	佐藤 正明	(無所属 現)	249.180票
次点	高橋 幸隆	(無所属 新)	238.947票

就任のご挨拶

二十一世紀をめざし

みんなの力で

まちづくりを

横越村長
浅見 良一



この度、村民多くの方々からご推薦を賜り四期目の村長選挙に立候補いたしましたところ前回同様、無投票当選の栄に浴し引き続き村長に就任いたしました。

四期目の村政を担当するに際しましては、改めて初心に還り、清潔、明朗、誠実を旨とする、村民本位の公正な村政をめざして一層努力する覚悟であります。さて、本村もお陰様で懸案が

着々整備され、町制に向けて確実に歩んでまいり、昨年は人口が一万人を越えることができました。これを契機としまして更に産業の均衡ある発展、街並み形成、教育文化施設等の充実を図り平成八年度を目途に町制をめざしております。

町制を進めるに際しましては「初めに町ありき」ではなく、二十一世紀を展望した「自然と産業が調和した、豊かで潤いのある、特色あるまちづくり」の結果が、真に町にふさわしいか、否かを問うべきことは当然であります。

これから、地方も一層高齢化・少子化、高度情報化、国際化時代を迎え、しかも住民ニーズの

多様化に対し、やるべき課題は山積しておりますが、財源確保を図りつつ、時代の変化を先見しながら住民ニーズに即した創造性豊かな地域づくりや事業活動を展開していかなければなりません。

町制施行という歴史的な重要課題をはじめ、特に次の六点を重点的に取り組んでいく所存であります。村民皆様のご理解とご協力を切にお願いするものであります。

- 一、広域消防体制の実現
- 二、ゴミ処分場建設と減量化対策
- 三、デイサービスセンター改築
- 四、保健センター建設
- 五、魅力ある農業の確立
- 六、商工・観光基盤の整備

県議会議員選挙結果

(横越村選挙管理委員会)

統一地方選挙のトップを切って行われた四月九日の県議会議員選挙、中蒲原選挙区において梁取隆氏と武田貞彦氏が当選しましたが、横越村においての結果は次のとおりでした。

- 。選挙当日有権者数
七、四一四人
- 。投票総数
四、二五五票
- うち有効
四、一六四票
- うち無効
九〇票
- うち持ち帰り
一票
- 。投票率
五七・三九%
- 。各候補者の得票数
高橋まさひろ 一、一三七票
- 武田 貞彦 八二九票
- 梁取 隆 二、一九八票

平成七年度特別会計予算

4月号で一般会計予算をお知らせしましたが、村の予算は一般会計のほか特別会計として国民健康保険等6事業会計からなっています。

これらの特別会計についてそれぞれお知らせします。

国民健康保険

地域に住む人たちが、ふだんからお金を出しあい、これに国の補助金も加え、病気やけがの際、お互いに生活上の困難を分かちあおう、というのが国民健康保険の制度です。

村の国保加入者を七年度には二、九八五人(うち退職被保険者三二五人)と見込んでいます。加入者は減少傾向が一時的に小幅になったものの、高齢層の比重が高くなり国保の事業運営は厳しさを増してきています。医療費の節約のためには病気の早期発見、早期治療が欠かせ

老人保健

七〇歳(寝たきり老人の人は六五歳)になると老人保健制度によって診療を受けることとなります。

七年度の対象者は前年度より一八八人増の一、〇八七人となり、医療費も一人当たり前年度より約三万五千円増の五九万七千円を見込んでいます。

長期入院者が増えています。今まで以上に早期発見、早期治療に努め健康な老後をすごしてください。

水道事業

おいしく安全な水を必要だけ供給することは、水道事業経営者として当然の義務です。

七年度もこの主旨に沿って事業運営を行ってまいります。そのために共同経営体である新潟市水道局と連携をとり、事業運営に当たり万全を期します。七年度も住宅供給公社の団地

家畜診療所

この畜産農家の経営と振興を図るため、事故防止、治療、飼養管理の指導を行う診療所を運営しています。

この家畜診療所の健全経営を維持するため、関係団体の新潟地域農業共済組合、亀田郷みなみ農協、村路農組合からそれぞれ経費の一部を負担願ひ運営しています。

下水道事業

生活環境の整備と自然環境の保護のため、全村下水道整備計画(焼山、十二前を除く)を立てて事業推進を図ります。

七年度は木津下、二本木上、下、藤山、駒込、小杉地区の事業認可をとり、事業をすすめます。

七年度は、木津地区を重点にして二本木上、藤山、駒込地区の汚水を受入れるための工事を行います。

維持管理については、ポンプ場一四ヶ所の管理と管路保全に努めます。水洗化促進については、普及啓蒙を図ると共に、融資斡旋等も積極的に行います。

総合体育館等用地先行取得事業

生涯スポーツを推進するため総合体育館等用地の先行取得を行ってまいりました。平成七年度は、総合体育館に係る用地(建物、駐車場、道路等)以外について起債償還を行います。

6特別会計の予算規模

()は前年度比

- 国民健康保険特別会計
5億6,780万円 (8.7%増)
- 老人保健特別会計
6億1,526万円 (8.2%増)
- 水道事業会計(支出)
2億2,170万円 (8.1%減)
- 下水道事業特別会計
7億6,200万円 (9.1%減)
- 家畜診療所特別会計
1,371万円 (4.4%増)
- 総合体育館等用地先行取得事業特別会計
4,927万円 (62.8%減)



禁煙週間
(5月31日~6月6日)